

日建連発第 125 号
令和 2 年 8 月 26 日

都道府県建築士会事務局長 様
書籍ご担当者 様

公益社団法人日本建築士会連合会
事務局
(公印省略)

図書「設計図書整合性向上ガイドブック」の発刊について

平素は本会の各種活動にご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本会では「設計図書の整合性」に焦点を当て、2018 年 7 月に「設計図書検討部会」を設置して検討を行いました。設置から 2 年間に及ぶ議論の内容は広範囲でしたが、設計者と施工者(建築工事と設備工事)が直面している課題の多くは共有できるものであり、その解決のためには、これまで「当たり前」と思ってきたことを見直すことが有効である例も多く見られました。そのような具体的な事例を収集し、プロジェクトや組織の規模の大小に関わらず共有できる課題を洗い出し、その解決のための提言を「発注者・設計者・施工者のプロセス再点検のための設計図書整合性向上ガイドブック」として刊行するに至りました。

つきましては、一部寄贈いたしますと共に貴会への御販売等について、下記によりご案内申し上げます。

なお、今後、本会では、同ガイドブックの普及・促進に努めますので、各建築士会におかれましても貴会会員をはじめ関係方面へ同ガイドブックの周知・広報方にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

ガイドブックの概要等について

(1) 名称 「設計図書整合性向上ガイドブック」

(2) 編集 公益社団法人日本建築士会連合会 設計図書検討部会

担当副会長 寺田 修 (清水建設)

部会長 浦江真人 (東洋大学)

設計幹事 興 尉 (日本設計)

施工幹事 浜田晃司 (清水建設)

委員 宮部裕史 (NTT ファシリティーズ)、住 哲也 (日建設計)、安本 勉 (日建設計)

伊藤彰高 (日本設計)、花野元一 (日本設計)、柴田康博 (三菱地所設計)

清家正樹 (三菱地所設計)、阿部誠次 (大林組)、山田英治 (大林組)

荒木真也 (鹿島建設)、今井 敬 (清水建設)、岩淵洋介 (清水建設)

内藤 潔 (清水建設)、吉本安邦 (清水建設)

神作和生 (フィールドフォーデザインオフィス)、池田宏俊 (大成建設)

尾方大輔 (大成建設)、稲垣秀人 (竹中工務店)、肥留川真二 (関 電工)

清水 哲 (三機工業)、成藤宣昌 (日本建築士会連合会)